第8回東北発コンパクトシティ推進研究会

開　催　レ　ポ　ー　ト

■研究会の目的・経緯

東北地方整備局では、東北の地方都市における「コンパクトシティ」の考え方や、その実践に向けた取組み方法について検討することを目的に、平成16年2月に1回目の「コンパクトシティ研究会」を開催しました。

コンパクトシティ研究会は、主に学識経験者等による講演会形式で行われ、東北の地方自治体（県、仙台市及び人口10万人以上の市町村）担当者の参加を得て、平成19年2月までの間、合計6回開催されました。

平成19年度からは、名称を「コンパクトシティ推進研究会」に変更し、即時的な研究課題への参加者間のディスカッションを行うことに重きを置いた実施体制とするとともに、参加対象を人口3万人以上の市町村にまで拡大しました。

さらに、平成21年8月に大臣決定された「東北圏広域地方計画」では、研究会で検討してきた東北圏のまちづくりを「東北発コンパクトシティ」とし、広域連携プロジェクトとして、推進していくことが記載されたことから、平成22年度からは、名称を「東北発コンパクトシティ推進研究会」に改め、新潟県を含めた東北圏（7県）を対象に開催しています。

■第8回東北発コンパクトシティ推進研究会開催概要

今年度、政府では「まち・ひと・しごと創生本部」を立ち上げ、人口急減・超高齢化という地方が直面する大きな課題に対して、必要な施策を講じることとしています。

その中でも地方におけるコンパクトシティの取り組みが注目されていることから、第8回目となる今回は、研究会会員（自治体）だけではなく、一般からの聴講も募ったところ、一般企業や学生などを含め約180名の方々の参加を得て、10月24日に仙台市で開催しました。

今、コンパクトシティへの迅速な取り組みが求められる中、地方における、地方に根ざしたコンパクトシティのあり方について、様々な方面からの意見を取り交わし、東北発コンパクトシティの推進方策を探りました。

■開催日・場所等

◆開催日：平成26年10月24日（金） 13:00～18:00
◆会　場：宮城県仙台市 メディアテーク 7F スタジオシアター
◆主　催：東北発コンパクトシティ推進研究会 （事務局：国土交通省東北地方整備局）
◆後　援：日本都市計画学会
◆出席者：学識経験者および国、県、市町村の都市計画担当者

（ご登壇者）

福島大学名誉教授	鈴木　浩　氏
弘前大学教授	北原　啓司　氏
長岡技術科学大学副学長	中出　文平　氏
東北大学大学院准教授	姥浦　道生　氏
北上市長	高橋　敏彦　氏
石巻市長	亀山　紘　氏
宮城県 土木部 都市計画課長	尾形　昭範　氏
東北地方整備局 企画部長	安田　吾郎　氏
東北地方整備局 建政部 都市調整官	脇坂　隆一　氏

■開催プログラム・配布資料等

1. 開会
2. 基調講演 「コンパクトシティへの道　～ 課題と展望 ～」・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【PDF資料1】
（福島大学名誉教授　鈴木　浩　氏）
3. 事例紹介 「あじさい都市に向けた北上市の取り組み
－ 北上市都市計画マスタープラン地域別構想より －」 ・・・・・・・・ 【PDF資料2】
（北上市長　高橋　敏彦　氏）
「東日本大震災からの復興
～コンパクトシティの実現に向けて～」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【PDF資料3】
（石巻市長　亀山　紘　氏）
6. 座談会
テーマ
人口減少社会における東北発コンパクトシティ推進の問題・課題・・・ 【PDF資料4】
7. 情報提供
【PDF資料5】「小さな拠点づくり」について 国土政策局　総合計画課 情報提供
【PDF資料6】「まちづくりと商店街支援」（国よる補助制度）について 東北経済産業局 情報提供
【PDF資料7】 エリアマネジメントについて 東北財務局 情報提供
【PDF資料8】「小さな拠点」づくりガイドブック 国土交通省 国土政策局